

保証書

持込修理 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛け等による故障及び損傷
 (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 (ホ) 本書のご提示がない場合
 (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	パーソナルラミネーター		★お買い上げ日	年	月	日
型番	LAM-460	LAM-360	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)			
品番	00-5163	00-5164				
お客様	★お名前(フリガナ) 様					
	★ご住所 〒 - 電話 ()					
修理メモ						
販売店	★住所 店名 電話 (印)					

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
 ※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
 ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室 へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センター へ	
電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

00-5163/00-5164A



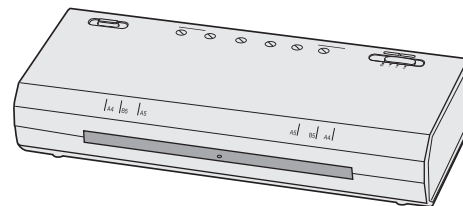
PERSONAL LAMINATOR

パーソナルラミネーター

取扱説明書

保証書付

A4 タイプ LAM-460
A3 タイプ LAM-360



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(1~2 ページを必ずお読みください。)
- 取扱説明書をお読みにになったあとは、必要なときに取り出せるように、保証書と一緒に大切に保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

商品特長

- ◎予熱時間約 2 分でお待たせしません。(温度設定 I の場合)
- ◎A4 縦サイズ 1 枚を約 42 秒[※]で仕上げる高速ラミネート
※50Hz の場合
- ◎100~150 ミクロンフィルム対応
- ◎オートオフ機能で消し忘れも安心
※電源を入れてから約 1 時間経過すると加熱が停止します。
- ◎巻き込み時に逆転ボタンで対応

目次

安全上のご注意	1~2
各部の名称	3
使用上のご注意	4
ご使用方法	
準備	4
ラミネート開始	5
ラミネート終了	6
お手入れ方法	7
故障かなと思ったら	8
専用のラミネートフィルムをお使いください	9
仕様	10
メモ	10
保証書	

品番 00-5163/00-5164

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、記載事項をお守りいただき正しくお使いください。

■ 表示について：表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分し、説明しています。
(下記は図記号の一例です。)

禁止 この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。

指示 この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

	幼児、お子様には絶対に使用させない。 やけどやけがなど事故のおそれがあります。		投入口や排出口に手や指を絶対に入れない。 やけどやけがなど事故のおそれがあります。
	髪の毛を投入口に近付けない。 巻き込まれることにより、やけどやけがなど事故のおそれがあります。		ネクタイ、ネックレス、衣類などを投入口に近付けない。 巻き込まれることにより、けがなど事故のおそれがあります。
	使用中や使用直後は本体上部に触れない。 やけどやけがなど事故のおそれがあります。		机等の安定した平面上で使用し、底部の通気口をふさがない。 本体が異常発熱し、故障や火災のおそれがあります。
	使用直後は電源プラグを抜く。 誤作動により、けがなど事故のおそれがあります。		通電したままで長時間放置しない。 故障や火災のおそれがあります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない。 定格を超えますと発熱による火災、感電のおそれがあります。		発熱、発煙、異臭、異音、異物混入などの異常があったときは電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止し、販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。
	電源コードや電源プラグを傷つけたり、加工したり重いものを載せたりしない。 傷んだまま使用しますと火災や感電の原因になります。		ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電のおそれがあります。
	分解、改造、修理をしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。		電源は交流100V 50/60Hz以外では使用しない。 火災、感電のおそれがあります。

仕様

	A4タイプ	A3タイプ
型番・品番	LAM-460 00-5163	LAM-360 00-5164
電 源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	800W	800W
外形寸法(約)	幅380×高さ74×奥行170mm	幅480×高さ74×奥行170mm
質量(約)	2.6kg	3.5kg
コード長(約)	1.2m	
ラミネート速度	50Hz 417mm/分	60Hz 500mm/分
最大ラミネート幅	230mm	330mm
最大ラミネート厚	原稿を含めて0.6mm	
予熱時間	2～3分	

メモ

専用のラミネートフィルムをお使いください

- フィルムは必ず「オーム電機製」のラミネートフィルムをご使用ください。
フィルムの特性が合わない、シワの発生やフィルム詰まりの原因となります。

- ・ 100ミクロンタイプ…さまざまな用途に使えるスタンダードフィルム
- ・ 150ミクロンタイプ…しっかりとした、腰のある厚手フィルム

用 途	入り数	100ミクロンフィルム	150ミクロンフィルム	サイズ(mm)
名 刺	20 枚	00-5528		60×95
	100 枚	00-5529	00-5502	
診察券	20 枚	00-5530		68×99
	100 枚	00-5392		
写真(L判)	20 枚	00-5531		95×135
	100 枚	00-5532		
はがき	20 枚	00-5533		106×154
	100 枚	00-5534		
B6	20 枚	00-5535		138×192
	100 枚	00-5393		
A5	20 枚	00-5536		158×220
	100 枚	00-5394		
B5	20 枚	00-5537		192×267
	100 枚	00-5538	00-5510	
A4	20 枚	00-5539	00-5511	216×303
	100 枚	00-5540	00-5512	
B4	20 枚	00-5541		267×374
	100 枚	00-5542	00-5514	
A3	20 枚	00-5543	00-5515	303×427
	50 枚		00-5516	
	100 枚	00-5544		

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

	フィルムを含めての厚さが0.6mmを超えるものはラミネートしない。 故障の原因になります。		上に物を載せない。 変形、故障の原因になります。
	ステーブル、クリップ、ピンは取り除く。 故障の原因になります。		水平で安定した場所に設置する。 本体が倒れ、けがをするおそれがあります。
	使用が終了したら電源を切る。 誤作動、火災の原因になるおそれがあります。		落下、破損した場合は使用を中止する。 火災や感電の原因になります。使用を中止し、販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。
	長時間ご使用にならないとき、移動するときは電源を切り、電源プラグを抜く。 火災や感電の原因になります。		電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。 火災、感電のおそれがあります。
	お手入れのときは必ず電源を切り、電源プラグを抜く。 感電、けがのおそれがあります。		電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持つ。 コードが破損し、感電、火災の原因になります。
	高温、多湿の場所、ほこりの多い場所では使用しない。 火災、感電の原因になります。		熱器具や火気のそばで使用しない。 製品本体が変形し、火災、感電、誤作動など故障の原因になります。
	本体内部に金属類を入れたり、油類や水をかけたりしない。 火災、感電の原因になります。		直射日光のあたる場所に設置しない。 誤作動、故障の原因になります。

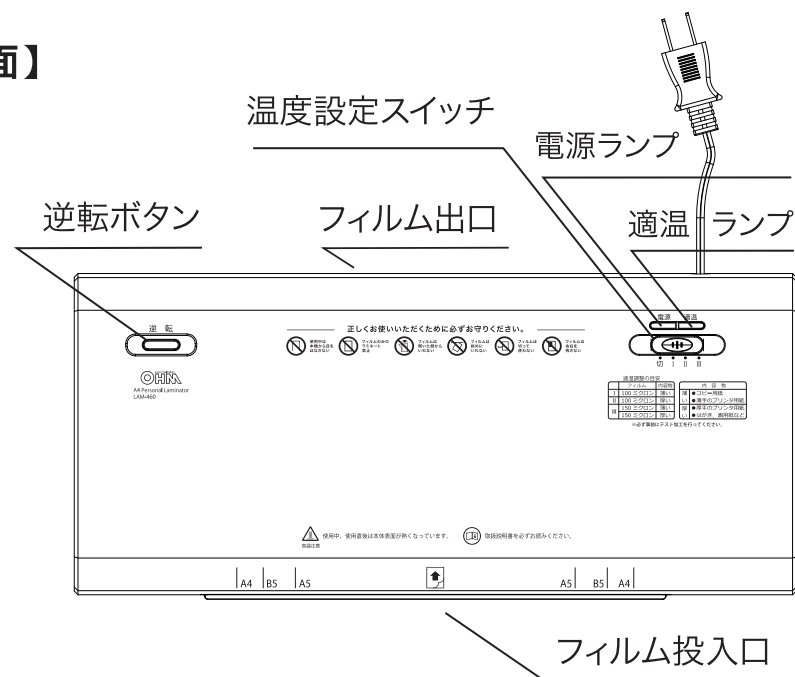
●オートオフ機能について

- 本機は長時間の使用や電源の切り忘れによる事故を防ぐ目的で、「オートオフ機能」が搭載されています。

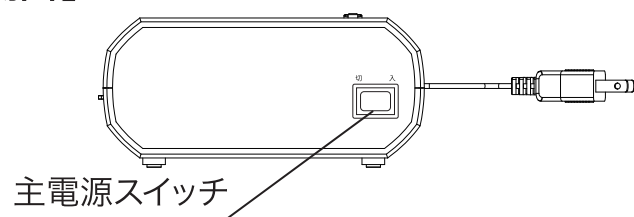
主電源スイッチを「入」にしてから約1時間経ちますと適温ランプが消灯し、加熱が停止します。電源ランプは点灯したままで、ローラーは回転を続けますが、加熱が停止しますので、ご使用になれません。再度ご使用になる場合は、主電源スイッチを「切」にして1時間電源を切った状態で本機を十分に冷ましてから4ページ②以降の操作を行ってください。

各部の名称

【天面】



【側面】



温度設定の目安

	フィルム	原稿
I	100ミクロン	薄い
II	100ミクロン	厚い
III	150ミクロン	薄い
	150ミクロン	厚い

薄い：コピー用紙、薄手のプリンタ用紙、雑誌の切り抜きなど

厚い：厚手のプリンタ用紙、写真、はがきなど

(ランクⅠが低温で順に高温になります)

故障かなと思ったら

こんなときは？	このように対処してください。
主電源スイッチを入れても動作しない	電源プラグがコンセントに正しく接続されていますか？ ●正しく接続してください。
ラミネートフィルムが入っていない	電源ランプが点灯していますか？ ●主電源スイッチを「入」にしてください。 ラミネートできる厚みを超えていませんか？ ●本製品でラミネートできる厚さは原稿、フィルム合わせて0.6mm以下です。再度お確かめください。
ラミネートがうまくできない 出来上がったラミネートが白っぽい	適温ランプが点灯していますか？ ●適温ランプが点灯するまでお待ちください。 インクジェットプリンター等で印刷してすぐにラミネートしていませんか？ ●インクが十分乾燥したあとにラミネートしてください。 設定温度が低い可能性があります。 ●設定温度を一段階上げて、新規に実行してください。
フィルムが波打つ	設定温度が高い可能性があります。 ●設定温度を一段階下げて、新規に実行してください。
適温ランプが点滅している	待機モード中ではないでしょうか。 ●周囲の環境(温度、季節など)により、適温ランプが点灯するまでの時間が異なります。しばらくお待ちください。
使用中に適温ランプが消灯した	オートオフ機能が働いています。 ●2ページの「オートオフ機能について」を参照してください。
フィルムが詰まった (フィルム投入口にまだフィルムが残っている場合)	逆転ボタンを押してください。 ●押している間だけローラーが逆回転し、詰まったフィルムがフィルム投入口から戻ってきます。

上記の操作を行っても症状が回復しない場合は使用を中止して、お求めの販売店または弊社修理ご相談センターへ修理をご依頼ください。

注意

- ラミネートされたものをフィルム出口に放置しておきますと、本体の熱により変形する場合がありますので、直ちに取出してください。その際、フィルムが熱くなっている場合がありますので注意してください。
- ラミネート直後のフィルムは変形しやすくなっていますので、完全に冷えきるまで必ず、平らな場所で保管してください。
- 続けてラミネートする場合は、前のフィルムがフィルム出口から完全に出終わったことを確認してから次のフィルムを挿入してください。
- ご使用後、保管する場合は、十分に本体の温度が下がってから行ってください。熱くなっている状態で収納しますと、故障や火災の原因になります。

お手入れ方法

- ラミネーターを常に最良のコンディションに保つためには、定期的なローラーのクリーニングが欠かせません。こまめにローラーのクリーニングを行ってください。

●ローラーのクリーニング

- ラミネートフィルムの糊がローラーに付着し、フィルム巻き込みの原因になります。定期的にローラーの清掃を行ってください。

●クリーニング方法

- 5枚程度ラミネート加工を行うごとに、未使用のコピー用紙を二つ折りにしてフィルム投入口に挿入し、数回空通しを行ってください。用紙は折った方から挿入してください。一度通したコピー用紙の面は糊が付着し汚れていますので、その面は再度使用しないでください。(巻き込みの原因となります。)

原稿 注意

- ローラークリーニング時にレポート用紙など薄手の用紙を使用すると、巻き込むおそれがありますので使用しないでください。もし、巻き込んでしまった場合は逆転ボタンを押しながら用紙を引き出してください。
- ローラーのクリーニングは、適温ランプ(緑色)が点灯している状態で実施してください。

使用上のご注意

- 本製品は 100/150 ミクロンフィルム専用です。
- 一度ラミネートしたものは二度と元に戻すことができません。
原稿の厚さ、使用方法、周囲の温度等により、必ずしもうまくいかない場合がありますので、ご使用前に十分にご注意ください。
- 次のものはラミネートしないでください。
 - ・フィルムを含めて厚みが0.6mmを超えるもの
 - ・片面のみのラミネート
 - ・ラミネート前にカットしたフィルムを使っのラミネート
 - ・フィルムに対して内容物が著しく小さい(余白が大きい)ラミネート
 - ・複数のフィルムを継ぎ足して行うラミネート
 - ・紙幣、株券などの有価証券
 - ・ただ一枚しかないような大切なもの
 - ・感熱紙などの熱によって変色するもの
 - ・磁気カード類
 - ・クレヨンや溶剤系絵の具で描いた絵など
 - ・ビニールやプラスチックなど
 - ・先端のとがったもの、折れ曲がっているもの、湾曲したもの
 - ・金属、布、花など紙以外のもの、水分、油分を含んだ紙
- 本製品を使用中に、照明器具などにチラツキが発生することがあります。これは、温度制御を行ううえで発生するもので故障ではありません。また、照明器具などが故障することはありません。

ご使用方法

● 準備

- ①電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
- ②主電源スイッチを「入」にします。電源ランプが点灯します。
- ③温度設定スイッチを適切な温度に合わせます。
- ④「ピー」というお知らせ音が鳴り、適温ランプが点灯したら準備完了です。ランプが点灯するまで約2～3分かかります。(温度設定や周囲の温度により変化します。)

⚠ 注意

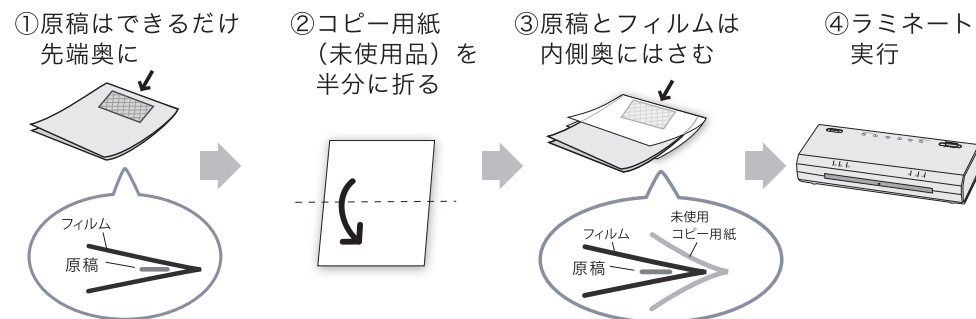
- 温度設定を低い設定に変更する際には(ⅡからⅠ、ⅢからⅠやⅡなど)最大で10分程度かかります。
薄いものと厚いものをラミネートする場合には、先に薄いものを行ったあと、温度設定を変更して作業することをおすすめします。
- 必ず机などの安定した平面上で使用してください。じゅうたんやクッション、布製品、ビニールシート、プラスチック製品、ガラス板など、熱の影響を受けやすいものの上では絶対に使用しないでください。本体の発熱で破損や故障、火災になるおそれがあります。
- フィルムを含めて厚みが0.6mmを超えるものはラミネートできません。
- 内部のローラーが加熱されることによって、ゴムの臭いを感じることがありますが使用上問題はありません。
- 周囲の環境(季節・温度など)により、適温ランプの点灯時間は異なります。ラミネートの仕上がりも変わる場合がありますので、ご注意ください。
- ラミネーター本体に外気やエアコンの風、暖房機の熱や温風を直接当てないでください。ラミネートがきれいに仕上がらない場合があります。

●ラミネート開始

- 適温ランプが点灯していることを確認してください。ラミネートしたいものをラミネートフィルムにはさみ、フィルムの接着部から本体のフィルム投入口にまっすぐ挿入してください。フィルムはラミネートするもの(原稿)より一回り大きいフィルム(余白が2~3mm程度)を使用してください。
- 余白が大きい場合は、未使用のコピー用紙を半分に折り、原稿をセットしたフィルムをはさんでラミネートしてください。



余白は
2~3mm 程度
必要です。



⚠ 注意

- ラミネートする前にハサミやカッター等で切断加工したフィルムは絶対に使用しないでください。フィルム巻き込みの原因になります。余白が大きくなる場合のラミネート方法(5ページ)を行ったあとに、フィルムの余白をカットしてください。
- 操作中(フィルムが取り出し口から完全に出終わるまで)は、本体から目を離さないでください。
- ラミネートする物の厚みはフィルムを含めて0.6mmを超えないでください。ラミネートがうまくできなかつたり、本体を破損したりするおそれがあります。
- フィルムに原稿をはさむ場合はフィルムの先端の接着部までしっかり挿入し、先端部分の余白を残さないようにしてください。先端部分の余白が多いと途中で詰まる場合があります。
- フィルムがまっすぐに入らないで斜めに入ると、フィルムがシワになったり、途中で詰まる場合があります。詰まったときは、逆転ボタンを押しながら、投入口から引き出してください。
- 連続でのご使用は1時間以内にしてください。
- 適温ランプが点灯していない状態でのラミネートはしないでください。シワの原因になります。
- インクジェットプリンターで印刷した用紙をラミネートする場合は、十分に乾燥させてからラミネートしてください。
乾燥が不十分の場合、インクの水分が蒸気となり、気泡発生による接着不良やシワの発生、詰まりの原因になります。

ラミネートフィルムが途中で詰まってしまった場合

- ① すぐに逆転ボタンを押してください。押している間だけローラーが逆回転し、詰まったラミネートフィルムがフィルム投入口から出てきます。無理に引っ張らずに完全に出るまでお待ちください。逆転ボタンを押してもフィルムが出ない場合は電源を切りお買い求めの販売店、または弊社修理ご相談センターへ修理をご依頼ください。
- ② 詰まりの原因を確認してください。(ローラーのクリーニング、温度調節設定など)
- ③ 逆転ボタンを離せば、続けてラミネートできます。

●ラミネート終了

- フィルム出口よりラミネートされたものが出てきます。
無理に引っ張らず、完全に出てくるまでお待ちください。無理に引き出そうとすると、故障の原因になります。主電源スイッチを「切」にして電源を切ってください。